

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

平成17年度第5回理事会議事録

2006-10-2 22:56:55

日 時 : 平成17年10月5日(水)14:00~17:00
 場 所 : リーガロイヤルホテル安芸の間
 出席者 : 大友邦理事長, 池田恢, 石垣武男, 遠藤啓吾, 久保敦司, 杉村和朗, 田村正三,
 中村仁信, 西谷 弘,
 早瀬尚文, 本田 浩, 平岡真寛, 松井修, 山田章吾各理事
 (監事)伊藤勝陽, 楢林勇
 欠席者 : 隈崎達夫, 宮坂和男各理事

議題

議 題

1. 前回議事録の承認
 2. 第65回日医放総会について
 3. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について
 4. 会計について
 5. 第18回医学物理士試験結果及び医学物理士更新追加認定について
 6. 日本医学放射線学会雑誌について
 7. ガイドラインについて
 8. 代議員選挙について
 9. 日本脳ドック学会から
 10. 学会歴史編纂作業について
 11. 学会中のビデオ撮影, 写真撮影について
- 10月号 第18回医学物理士認定試験結果
 第20回腹部放射線研究会
 新規学術集会認定申請単位決定等の御知らせ
11. その他

報 告 事 項

1. 委員会からの報告
 ・医学物理士認定委員会
2. その他

議 事 :

1. 前回議事録の承認
 第4回理事会議事録(案)を承認した。
2. 第65回日医放総会について
 遠藤会長より演題の登録状況, および準備の進捗状況、総会学術大会シンポジウム・教育講演等について報告がなされた。
 教育講演については継続性を持たせるためにも, 今後も教育委員会とプログラム委員会が中心となり企画することを確認した。また, 演題申し込みについて今年度電子ポスタを活用した件についてはメリット, デメリットを整理し今後検討することを確認した。
3. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について
 平成17年度放射線科専門医更新追加認定者についての報告がありこれを

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ



閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

Search

了承した。また、新規学術単位についての報告があり会告に掲載することが了承された。

4. 会計処理について

遠藤理事より平成17年度上半期の会計状況について説明がなされた。専門医認定試験事業について諸費用が未払いのものもあり最終的な収支は出せないが、同事業については前年同様の決算になる見込みである旨報告がなされた。また、今年度は後半に選挙と学会誌について大幅な支出が予定されているので今後も会計については検討する。

5. 第18回医学物理士試験結果について

山田理事より平成16年10月3日に行われた第18回医学物理士認定試験結果について136名の受験申請があり、当日128名が受験、うち87名を合格とした旨報告がなされた。また、医学物理士への申請については、平成16年度合格者と昨年以降の合格者から69名が平成17年度医学物理士として申請、この申請内容について10月3日開催の医学物理士認定委員会で審査を行った結果、平成17年度の医学物理士として50名の方を認定したい旨の報告があり、これを承認した。

6. 日本医学放射線学会雑誌について

大友理事長より、現在委託している出版社と新しく委託する出版社との引継ぎ内容などを含めた、確認書案について説明がなされた。理事会で慎重に審議し、確認書案について進めることを了承した。

7. ガイドラインについて

平岡理事より2006年度入局研修医に来年4月以降実施される卒後専門教育に向けた放射線科研修ガイドライン作成状況(専門医認定委員会小委員会担当)について、進捗状況の説明がなされた。これについて、①研修手帳に記載された内容が研修の基本となること(ランクをA, B, Cに区別する)、②研修手帳の内容に沿って専門医の試験問題を作成することが了承された。今回の秋季臨床大会シンポジウムで会員から出された意見、ホームページで出された意見、判定委員の意見をまとめ、来年春には研修ガイドライン・研修手帳を発行する方向で進めることを確認した。

8. 代議員選挙について

遠藤庶務理事より代議員選挙について立候補が締め切られ、6日の選挙管理委員会で立候補者リストを作成、立候補者確認をホームページで行12日から16日まで行う予定である旨の報告がなされた。立候補者による220名の代議員選挙方法について慎重に審議した結果、細則に準じ選挙を行うこと、また今後の選挙スケジュールを確認した。

9. 日本脳ドック学会から

日本核磁気共鳴学会にも依頼があったが、内容を確認の上対応する方向で検討することとした。

10. 学会歴史編纂作業について

杉村理事より学会の歴史編纂作業について進捗状況の説明がなされた。現在作成中のデータベース内容を次回理事会でプレゼンテーションすることとした。

11. 学術集会期間中のビデオ撮影、写真撮影について

理事会で検討後、学術期間中の学術発表内容のビデオ撮影、写真撮影は禁止することとした。

12. 会告の承認

18月号 第18回医学物理士認定試験結果(予定)

新規学術集会認定申請単位決定等のお知らせ

第20回腹部放射線研究会

15. その他

・平岡理事より前回の理事会で審議されたがん治療専門医に関するアドホック委員会について日本医学放射線腫瘍学会への申し入れ案について説明がなされ理事会で了承、日本放射線腫瘍学会へ要望書を送ることとした。

・前回の理事会で報告された医学物理士海外研修制度について山田理事より説明がなされた。予算の問題もあるので、この制度については2006年から

2008年の3年間施行し、その時点で見直す。対象は3名以内とし、研修制度の細則を設けることとした。

・御園生賞について

放射線影響協会から2005年度の推薦依頼が届いたとの報告がなされた。会員にアナンスをすることとした。

・診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業に関する依頼内容について説明がなされた。モデル地区への協力依頼を学会から地方会を通して御願いすることを確認した。

報 告 事 項

- ・ 医学物理士認定委員会

[このページのトップへ戻る](#) ↑